

(別紙)

健康食品に添加されている成分と医薬品の相互作用が想定される主な事例

健康食品に添加されている成分	医薬品成分	影響	
ビタミン類	ビタミン B6	フェニトイン (抗てんかん薬)	薬効の減弱
	葉酸	葉酸代謝拮抗薬 (抗がん剤)	薬効の減弱
		フルオロウラシル カペシタビンなど (抗がん剤)	薬効の増強
	ビタミン K (青汁、クロレラを含む)	ワルファリン (抗凝固剤)	薬効の減弱
	ビタミン C	アセタゾラミド (抗てんかん薬)	腎・尿路結石のおそれ
	ナイアシン	HMG-CoA 還元酵素阻害薬 (高コレステロール血症治療薬)	副作用の増強 (急激な腎機能悪化を伴う横紋筋融解症)
	ビタミン D	ジギタリス製剤 (心不全治療薬)	薬効の増強
ミネラル類	カルシウム	活性型ビタミン D3 製剤 (骨粗鬆症薬)	腸管からのカルシウム吸収を促進
		ジギタリス製剤 (心不全治療薬)	薬効の増強
		ビスホスホネート系製剤 (骨粗鬆症薬) テトラサイクリン系抗菌剤 (抗生物質) ニューキノロン系抗菌薬など (抗生物質)	薬効の減弱
	マグネシウム	テトラサイクリン系抗菌剤 (抗生物質) フルオロキノロン (抗生物質) ビスホスホネート系製剤など (骨粗鬆症薬)	薬効の減弱
	鉄	タンニン酸アルブミン (下痢止め) ビスホスホネート系製剤 (骨粗鬆症薬) メチルドパ (降圧薬) テトラサイクリン系抗菌剤 (抗生物質) ニューキノロン系抗菌薬など (抗生物質)	薬効の減弱
その他	中性アミノ酸	レボドパ (抗パーキンソン病薬)	薬効の減弱
	コエンザイム Q10	降圧薬、糖尿病治療薬	薬効の増強

※相互作用は摂取量が多い場合(濃縮物等) に起こる可能性がある。